



# インフルエンザ警報 発令中

インフルエンザの「気になる時間」  
12時間以上、48時間以内

## インフルエンザ警報発令！感染拡大への注意を

2024年12月26日、岡山県全域にインフルエンザ警報が発令されました。当院でもインフルエンザや新型コロナウイルスの患者さんが急増しており、2025年に入った現在、感染拡大防止のため入院患者さんへの面会を禁止とさせていただきます。インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症は、高齢者や慢性疾患のある方は肺炎を伴うなど重症化することがあるのでより注意が必要です。

### ● 「12時間以上、48時間以内」

インフルエンザの検査や治療には、時間の制約が重要です。発熱や喉の痛みなどの症状が出てから約**12時間以上**経過しないと、検査で陽性結果が出ないことがあります。そのため、症状が出た直後の検査では陰性となる可能性があるため、注意が必要です。また、インフルエンザ治療薬の効果を最大限に引き出すには、発症から**48時間以内**に服用することが重要です。この時間を過ぎると薬の効果が薄れる可能性があるため、早めの受診が推奨されます。

### ● 早めの相談・受診を！

体調に違和感を感じたら、早めの相談・受診が第一歩です。この冬は、発熱外来の継続した混雑が予想されるため、受診をご希望の場合は、事前にお電話でお問い合わせいただきますようお願いいたします。引き続き、手洗いやマスクの着用、適切な換気を徹底し、感染防止に努めましょう。

## 高齢者新型コロナワクチンの接種期間が延長されます。

岡山市民の高齢者新型コロナワクチンの接種期間が**令和7年(2025年)2月28日まで延長**されます。自己負担額は3,260円で当院で接種可能です。対象や詳しい接種条件については、岡山市のホームページをご確認いただくか、総合受付までお問い合わせください。

## Behind the Scenes - 医療を支える専門職 -

【広報誌のバックナンバー】  
QRを読み取ってください。



医療は多くの医療技術専門職によって支えられています。各ジャンルの専門職の立場から岡村一心堂病院の得意をご紹介します。今回は、他院からの患者さんの受け入れ調整を担う入退院支援看護師にスポットをあげます。

入院前から、どうやったら患者さんが治療に専念できるか、少しでも快適に入院生活を送っていただけるか・・・想いがあります。

入退院支援看護師  
他院からの受け入れ調整の舞台裏



## 最適な入院環境を目指して

当院には急性期一般、地域包括ケア、緩和ケアなど複数の病棟があり、それぞれに役割の違いや入院期間の制限があります。入退院支援看護師は、他院から紹介や転院の相談を受ける際、患者さんの症状や治療計画を詳細に把握し、どの病棟で受け入れるのが最善かを慎重に検討します。受け入れ時には、入院後の生活や退院時の課題も見据え、患者さんやご家族にとって安心できる環境を整えます。病棟へは、事前に患者さんの状態や必要なケアを共有し、スムーズな入院をサポートします。



### < 調整業務の一例をご紹介します >

- ・ **患者さんの背景を深く理解する**  
提供される情報を基に、症状や家庭環境、社会資源の有無などを把握。
- ・ **病棟との連携**  
入院決定後、患者さん、ご家族、施設から情報を集め、スムーズな入院環境を整えてもらうために、迅速に病棟へ共有する
- ・ **迅速な調整で患者さんを待たせない**  
急性期患者さんの場合、限られた時間の中での迅速な対応が求められます。

入院は患者さんにとって大きな不安を伴うものです。だからこそ、私たちができる限りの準備と調整を行い、『ここなら安心して治療を受けられる』と思っていただける環境を作りたいと考えています。この想いのもと、日々患者さんに寄り添い、医療チームと力を合わせて受け入れ調整に取り組んでいます。入退院支援看護師が支える、見えない医療の「裏側」を感じていただければ幸いです。

入退院支援看護師 廣石 美加

